

有限会社伊藤石材工業所

上田市神畑87-4

事業内容 墓地工事、石碑、記念碑、鳥居、彫刻、建築工事他石材工事一式

創業年 1897年

創業時の屋号 伊藤石材店

創業時の事業 墓地工事他石工事



創業明治。当時は、石材の発注は手紙にて。発注品は貨車で運ばれ、荷車等にて自宅に届く。石材は全て国産品。早朝からふいごで火を起し、道具を磨いたり研いだりした。石切り、磨き、字彫り等、全て手作業の為、一基の仕上りに数か月を要した。当時は住み込みの職人さんも何人か居て、修業後、石工(いく)として独立している。家族の苦勞も多かった様です。昭和30年代後半、夫の父が体調を崩し、会社勤めだった夫が、家業を継ぐ事になる。その後、結婚、2年後に仕事場を現在地に移し最新式の機械を導入設置、其の3年後、突然夫が他界。長年受け継がれて来た家業も、もう終わりかと思わざるを得ませんでした。夫の49日法要の折、菩提寺の和尚さんから、「伊藤さんには、老舗と言うのれんがある。職人さんも居る。皆の力を借りて続けておやりなさい。私も協力しますよ。ご主人と先代の徳が貴女に返って来ますよ」と背中を押して頂き、一代決心をし、現在に至っています。その間、多くの皆様方の激励や、ご支援、温情に支えられて、仕事面でも、墓地工事は勿論の事、石碑、記念碑、鳥居、灯籠等の建立、寺院、神社関係の仕事、市町村、学校関係等、多くの公共の仕事もさせて頂き、又、観音様、水子地藏、彫刻品、工事一式他沢山の寄贈もさせて頂き、幾多の足跡も残せて来た様に思います。現在、輸入物の加工石材が多い中、自社加工出来る機械の設備も整え、先代から学び受け繋いで来た伊藤石材工業所の100年と言う歴史の重みを、これからは成長した子供達と共に担い、お世話になった皆様へ感謝の気持ちを忘れず、皆で力を合わせて、これからも頑張っていきたいと思います。